

箱の形状と組立方

アイコンについて



中枠が付属されています。



OPPフィルムを貼った中枠が付属されています。



中身が見えるように本体の窓にOPPフィルムが貼られています。

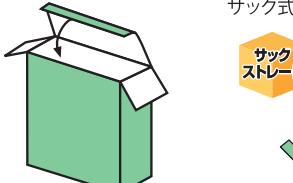


中身を安定させるための台紙が付属されています。

サック式

ふたと本体が一体となっているタイプです。

サック式は次の3種類があります

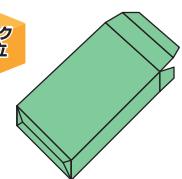


サックストレート

両ふたが同じ向きに差し込まれる

リバースサック

サック組立



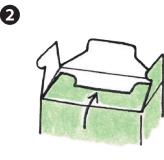
底側のみ組立式 (右図参照)

組立方

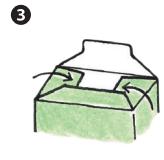
※見本はサック組立



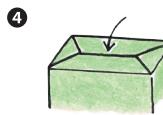
胴体部分を立体にする。



底部の凹面から折り込む。



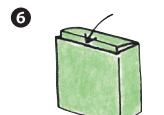
左右を折り込み、ツメを凹面の中に差し込む。



最後に凸面を差し込み、底部できあがり。



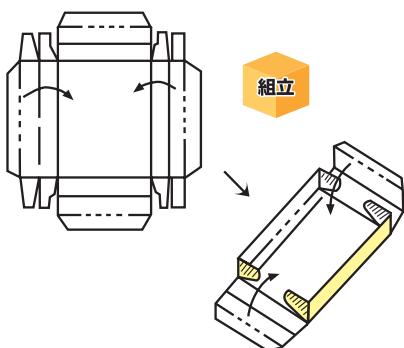
ふたの部分は左右から折り込む。



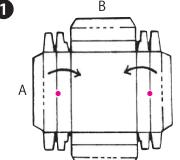
ふたを差し込んで、できあがり。

組立式

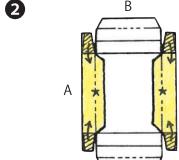
かぶせふたタイプです。
サイドの部分を折り込んで組立てます。
(ふたと本体の組立て方は同じです。)



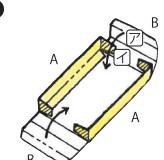
組立方



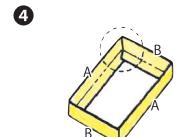
A辺の・印の線から内側へ折る。



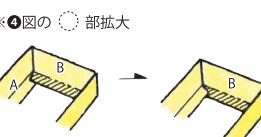
①で折り重ねたまま、★印の線から内側へ折る。
B辺も同様に折り、■部を矢印方向に折る。



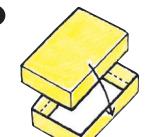
B辺の(A)と(イ)で■部を挟み込むように折り曲げる。



折りしろの角を処理する。
(4か所)



A辺の折りしろを、B辺の折りしろの上に出すと、しっかりとまとまる。

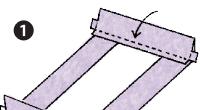


ふたと本体を同様に組立てできあがり。

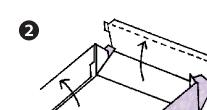
ワンタッチ式

かぶせふたタイプです。
ロングサイドがあらかじめ折り込んで糊付けされており、おこしてショートサイドを折り込むだけになっています。
(ふたと本体の組立て方は同じです。)

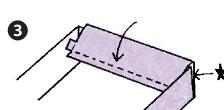
組立方



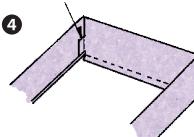
箱の短辺を40°~60°くらいに立ち上げ折り目をつける。



折り目をつけた短辺を開き長辺を90°に立ち上げる。



角の折りしろ(★)を内側へ折り込み短辺をかぶせる。



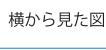
角の突起をカチッとめめてロックする。



ふたと本体を同様に組立てできあがり。

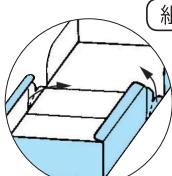
ご注意!!

短辺を内側へ折る際、折り過ぎや強く折ってしまうと紙が割れてしまうので十分ご注意ください。

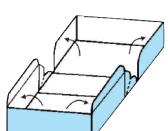
横から見た図  40°~60°位を目安に折り目を付ける。

ワンフォーム式

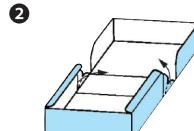
ふたと本体が一体になっているタイプです。
箱の折りしろを内側に折りこむと簡単に箱を組立てられます。



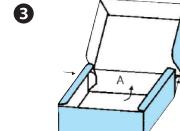
組立方



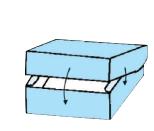
全体を開き、箱の角の側面を立ち上げる。



左右の折りしろを内側へ90°に折る。



A面の左右の折りしろを内側へ折り込みながらA面を立ち上げる。



フタをかぶせしめる。